

## PH Japan project での質問と回答 犬塚先生

1. AED 使用時、小児とは未就学児をさしていると思うが、テキスト p.91 上段、小児では胸骨圧迫だけでなく人工呼吸まですることが重要とある、この場合の小児とは？何歳までをさすのでしょうか？

(回答) 御質問いただきどうもありがとうございます。確かに小児はいろいろな年齢層を指すことがあります。蘇生の文脈では小児と成人の区切りは思春期頃とするのが妥当とされ、1歳から思春期以前(目安としてはおよそ中学生までを含む)を小児と呼びます。この年齢層では、心肺停止と判断した場合、胸骨圧迫だけでなく人工呼吸まですることが重要です。

AED の小児用のパッドや小児用モードへの切り替えは、確かに未就学児が対象になっているので注意が必要です。

2. 心肺蘇生について、胸骨圧迫だけを単独で行う場合でも、30回を1サイクルとして圧迫を続けられればよいのでしょうか。

(回答) 小児においては、胸骨圧迫だけでなく人工呼吸まですることが推奨されていますが、人工呼吸が難しい場合は、胸骨圧迫だけを単独で行うこともあります。その場合は、サイクルと言ってもずっと胸骨圧迫を続けるだけです。ただし、2分毎に AED の心電図解析が行われますので、その際は AED の音声に従って胸骨圧迫を一旦中断します。

3. 89 ページの説明の際に、まず 119 と AED を取りに行くとお聞きしましたが、124 ページの説明の際には、AED と胸骨圧迫とでは胸骨圧迫の方が大切というようにお聞きした気がします。少しこの2点に矛盾を感じてしまいました。整理して教えていただけると嬉しいです。

(回答) 的確な御指摘ありがとうございます。救助者が複数いる場合や携帯電話を持っている場合は、「119 番通報と AED を手配」をしてから呼吸を確認し「CPR を開始」という流れですが、救助者が一人かつ携帯電話を持っていない場合にどうするかという質問かと思えます。このような場合、小児では目の前で倒れたかどうかによって対応が異なります。

### ①目の前で倒れた場合

傷病者から離れ、119 番通報を行い AED を入手してから CPR を開始します。

### ②既に倒れていた場合

まず 2 分間 CPR を行った後に、傷病者から離れ、119 番通報を行い AED を入手し、その後 CPR を再開します。

一般論として CPR と AED のどちらを優先すべきかという点に関しては、AED を手配してから AED が到着するまで通常しばらくタイムラグがありますので、まずは CPR を行い、AED が到着したらすぐに AED の装着を行ってください。